

### ◎ テレビ番組を録画したディスクの再生

- 本機ではテレビ番組を録画した DVD ディスク（以下【番組録画ディスク】記載）の再生が可能です。（CPRM 対応）但し、本機で読み込み可能な【番組録画ディスク】は以下条件で作成されたディスク（DVD-R/RW）のみとなります。本機で【番組録画ディスク】を再生する場合、録画する機器側の設定やデータの保存方法やディスクの作成方法などにご注意ください。

- 録画に使用するディスクが DVD（DVD-R や DVD-RW）であること  
ブルーレイディスクやウルトラブルーレイディスク（BD/BD-R/UHDBD など）の読み込みできません。
- 録画に使用したディスクが CPRM 対応であること  
パソコンなどを使用して CPRM（コピー制御）非対応のディスクに TV 番組などのデータを保存・作成されたディスクの場合、読み込みできない場合があります。
- 録画した機器側で「ディスクのファイナライズ」の処理が行われていること  
ファイナライズは録画した機器以外の機器（本機など）でもデータの読み込みができるように、データの終点ポイントを付加した上で以降の「書換え／上書き不可」状態にする処理です。

この処理は録画した機器（レコーダー等）側でのみ実行できます。またこの処理が未処理の場合、録画した機器以外ではディスク再生はできません。

- データが等倍速で録画されていること  
録画する機器側の設定が「倍速」「3倍速」など、データが圧縮して保存されている場合、読み込みできない・正しく表示されないなどの場合があります。
- 録画（ダビング）方式が VR モードで行われていること  
録画機器のメーカーや仕様により「AVCRECモード」や「HDVRモード」など VR モード以外の録画方式があります。本機では VR モード以外の方式で録画作成されたディスクの読み込みはできません。

（参考資料）

主な録画機器 製造メーカー	録画機器の名称など	ダビング方式	本機での 再生可否
Panasonic	ブルーレイ DIGA	VR	○
	ハイビジョン DIGA	AVCREC	×
Mitsubishi	REAL ブルーレイ	VR	○
	REAL DVD レコーダー	AVCREC	×
Hitachi	Wooo ブルーレイディスクレコーダー	VR	○
		AVCREC	×
Toshiba	VARDIA ハイビジョンレコーダー	VR	○
		HDVR	×
Sony	ブルーレイディスクレコーダー	VR	○
Sharp	AQUOS ブルーレイレコーダー AQUOS ハイビジョンレコーダー		

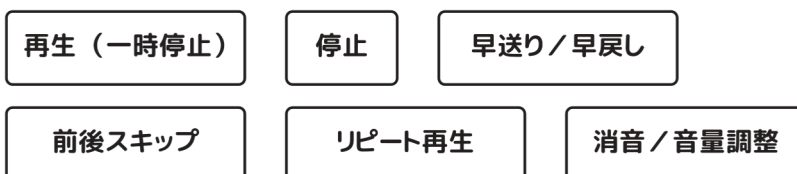
※上記資料は参考例として多々ある名称の中からピックアップされたものです。  
上記以外にもメーカー名・機器名称・ダビング方式名称など複数ございます。

- ※ 上記条件に合った場合でもデータの書込方法・保存方法・データの破損・ディスクの互換性や相性の問題などの理由で読み込みできない場合がありますので予めご了承ください。
- ※ 「ディスク」「CPRM」「ファイナライズ」についての詳細は本書 P.7 をご参照ください。

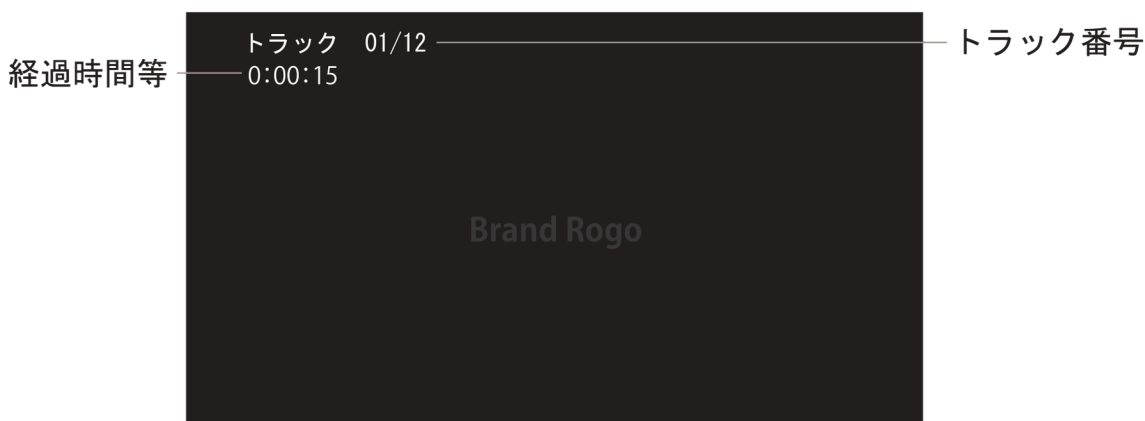
### ◎ディスクの再生 / 主な操作の手順

#### ● 音楽 CD の再生

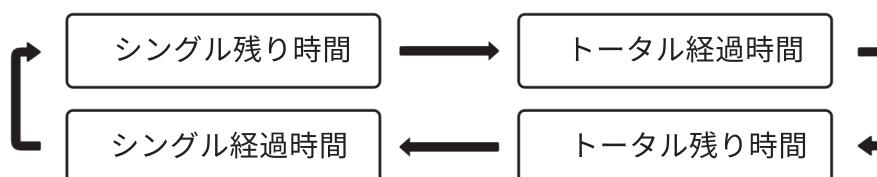
DVD ディスクと同様に CD ディスクをセットしてディスクトレイカバーを閉じると、音楽データの再生が自動的に始まります。音楽 CD ディスクの再生時では、DVD ディスク再生に使用するボタンで以下の操作を行うことができます。



#### ● CD 再生時の画面表示

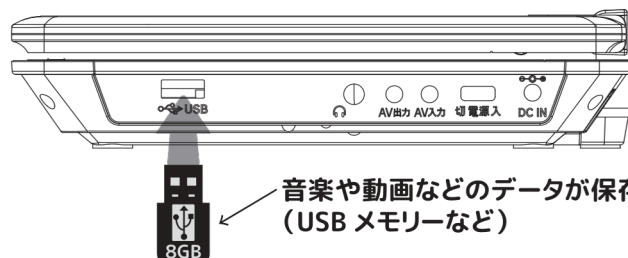


音楽 CD の再生中は、トラック（収録曲）の再生時間などの情報が画面に表示されます。「表示」ボタンを押すたびに下記の順に画面の表示が切り換わります。



## ◎外部メモリ（USB フラッシュメモリーなど）を取り付ける

- ご視聴されるデータが保存された外部メモリ（USB メモリーなど）を本機右側面の各端子部分に取り付けます。



音楽や動画などのデータが保存された外部メモリ（USB メモリーなど）

（注）外部メモリーの挿入方向にご注意ください。  
USB 端子：端子内側の凹凸を確認してください

## ● データの読み込み手順

本機にディスクが入っていない状態で外部メモリを取り付けると、接続を自動で認識します。DVD ディスクが入っている場合「DVD/USB」ボタンを押してください。

<手順>

- 主電源をオフ（切）にする → 外部メモリを取り付ける（上図）
- ➔ 主電源をオン（入）にする → 本機のシステムが自動で起動します
- ➔ システム起動後に画面表示が切り換わり、以下順でメディアの自動検索が行われます。

「ロード（読込中）」→「ディスクなし※」→「検索中」

（※）ディスクが入っている場合は「読込中」からディスクの再生が始まります。  
この場合「DVD/USB」ボタンを押してモードを切り換えます。

- ➔ 外部メディアの読み込みが成功するとフォルダやファイルが表示されます

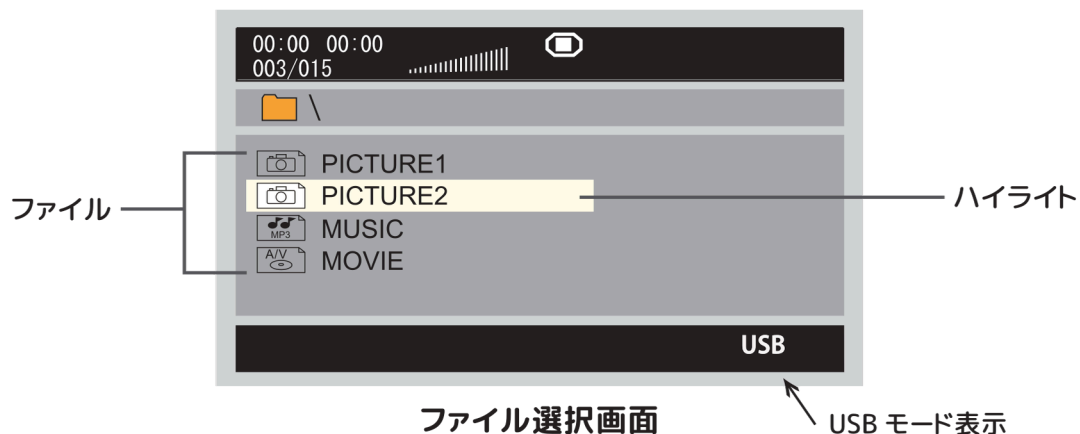
（注）上記手順でメディアを認識できない場合、メディア側の仕様・相性・互換性・その他の問題が考えられます。他のメーカーのメモリーなどでお試ください。

## ⚠️ ご注意（ご確認）ください

- ※データの読込中や再生中は外部メモリーの抜き差しを行わないでください。
- ※本機でご利用可能な外部メモリーの容量は 16 GB までのメモリーに対応しております。  
但し、メーカー・仕様・互換性・相性の不一致などにより読込めない場合があります。
- ※本機でご利用可能な外部メモリーのファイルシステム形式（フォーマット）は「FAT32」です。  
その他の形式（exFAT など）でフォーマットされた外部メモリーはご利用いただけません。
- ※ご視聴可能なデータの保存ファイル形式は MP3・MPEG1/2・AVI・JPEG です。  
但し、保存サイズやコーデック不一致などの要因により同形式でも読込めない場合や正しく再生されない（映像しか映らない／音飛びする... など）場合があります。
- ※外部メモリーに保存（記録）された順序で再生されない場合があります。
- ※動画や画像の再生画像比率は 16:9 で表示されます。
- ※外部メモリーについての作動保証およびサポートは当社では一切行っておりません。  
お客様ご自身の責任において当機能をご利用ください。

## ◎フォルダ/ファイル（データ）の表示・再生

- 読み可能なデータが保存された外部メモリーを認識すると、ファイル選択画面に切り換わり、ファイル（フォルダ）一覧が画面に表示されます。（下図参照）  
「▲/▼」ボタンで項目（ハイライト）を移動させ、「決定（OK）」または「再生 / 一時停止」ボタンを押して選択項目を実行します。



（ヒント）フォルダやファイルの保存場所（階層など）は、外部メモリーにデータを保存（記録）したパソコン等、お客様の保存方法に準じて記録されています。  
フォルダの有無や階層の変更は本機ではできませんのでパソコン等をご利用ください。

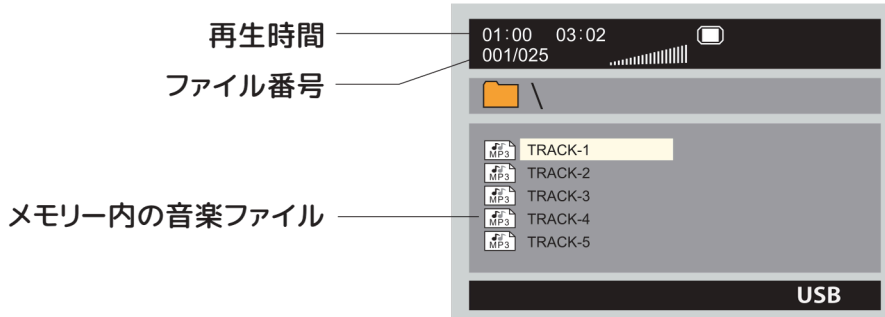
（注）本機でファイル（データ）の順序を「撮影日時」「同期」「コピー」順などにソートすることはできません。

## ⚠️ ご注意（ご確認）ください

- ※データの読み込み中や再生中は外部メモリーの抜き差しを行わないでください。
- ※本機でご利用可能な外部メモリーの容量は 16 GB までのメモリーに対応しております。  
但し、メーカー・仕様・互換性・相性の不一致などにより読み込めない場合があります。
- ※本機でご利用可能な外部メモリーのファイルシステム形式（フォーマット）は「FAT32」です。  
その他の形式（exFAT など）でフォーマットされた外部メモリーはご利用いただけません。
- ※ご視聴可能なデータの保存ファイル形式は MP3・MPEG1/2・AVI・JPEG です。  
但し、保存サイズやコーデック不一致などの要因により同形式でも読み込めない場合があります。
- ※外部メモリーについての作動保証およびサポートは当社では一切行っておりません。  
お客様ご自身の責任において当機能をご利用ください。

## ◎本機で再生が可能な音楽データの形式は「MP3」形式です。

- 読込可能な音楽データが保存された外部メモリーを認識すると、下図画面が表示されます。画面上に表示されたデータを選択し、再生するデータを決定します。



- (注) ファイル名やその他表示文字は「英字 / 数字 / 記号」にのみ対応しております。  
※日本語文字（ひらがな・カタカナ・漢字）は正しく表示されない場合があります。
- (注) Wave サウンドファイルは認識しません。  
その他データが再生できない場合は本書 P.30 をご参照ください。

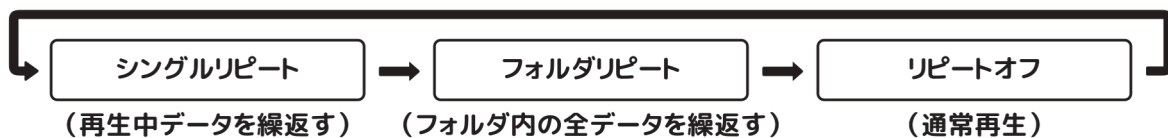
## ◎操作方法

- 「▲/▼」ボタンでハイライト項目を移動させ、再生したいデータを選択します。
- 「決定 (OK)」ボタンを押すと選択したデータの再生が始まります。
- 再生中に「▲/▼」を押して別のデータを選択することもできます。  
その時の再生中データのハイライトは白色で表示されます。

\*音楽データ再生中は次の操作が可能です。

- ・ 停止 ..... 「停止」ボタンを押します。
- ・ 一時停止 ..... 「再生 / 一時停止」ボタンを押します。
- ・ リpeat再生 ..... 「リpeat」ボタンを押します。

(ボタンを押すごとにリpeat方式が下記のように切り換わります)

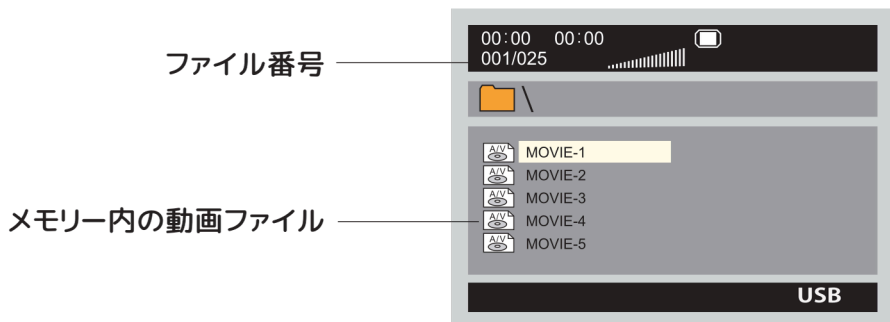


### ⚠️ ご注意 (ご確認) ください

- ※当機搭載のメモリープレーヤーソフトは無償サービス付加ソフトです。  
再生可能と記載されたデータ形式でも「データ作成方法」「保存サイズ」「保存方法」その他の要因により認識されない場合や再生できない場合などありますので予めご了承ください。
- ※外部メモリーについての作動保証およびサポートは一切行っておりませんので予めご了承ください。

◎本機で再生が可能な動画データの形式は「AVI」「MPEG1」「MPEG2」形式です。

- 読込可能な動画データが保存された外部メモリーを認識すると、下図画面が表示されます。画面上に表示されたデータを選択し、再生するデータを決定します。



(注) ファイル名やその他表示文字は「英字 / 数字 / 記号」にのみ対応しております。  
※日本語文字（ひらがな・カタカナ・漢字）は正しく表示されない場合があります。

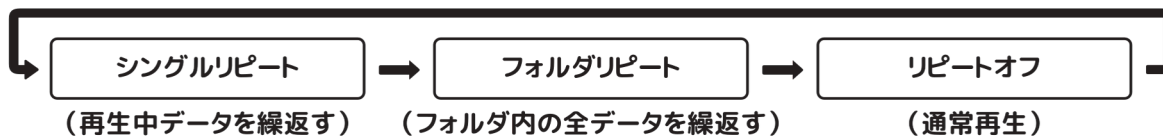
(注) MPEG4・AAC データは再生できません。  
その他データが再生できない場合は本書 P.30 をご参照ください。

## ◎操作方法

- 「▲/▼」ボタンでハイライト項目を移動させ、再生したいデータを選択します。
- 「決定 (OK)」ボタンを押すと選択したデータの再生が始まります。

\*動画データ再生中は次の操作が可能です。

- ・ 停止 ..... 「停止」ボタンを押します。
  - ・ 一時停止 ..... 「再生 / 一時停止」ボタンを押します。
  - ・ リピート再生 ..... 「リピート」ボタンを押します。
- (ボタンを押すごとにリピート方式が下記のように切り換わります)



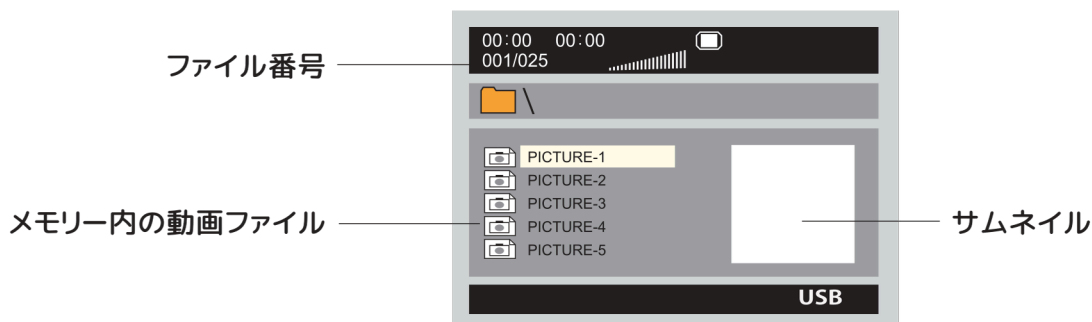
※データの作成 / 保存方法によっては「スキップ (前へ / 次へ)」ボタンでデータのスキップ移動ができる場合もあります。

### ⚠️ ご注意 (ご確認) ください

- ※当機搭載のメモリープレーヤーソフトは無償サービス付加ソフトです。  
再生可能と記載されたデータ形式でも「データ作成方法」「保存サイズ」「保存方法」その他の要因により認識されない場合や再生できない場合などありますので予めご了承ください。
- ※外部メモリーについての作動保証およびサポートは一切行っておりませんので予めご了承ください。

◎本機で再生が可能な画像データの形式は「JPEG」形式です。

- 読込可能な画像データが保存された外部メモリーを認識すると、下図画面が表示されます。画面上に表示されたデータを選択し、再生するデータを決定します。



(注) ファイル名やその他表示文字は「英字 / 数字 / 記号」にのみ対応しております。  
 ※日本語文字（ひらがな・カタカナ・漢字）は正しく表示されない場合があります。

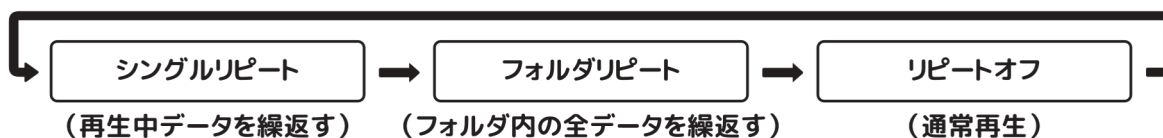
(注) 画像データが再生できない場合は本書 P.30 をご参照ください。

◎操作方法

- 「▲/▼」ボタンでハイライト項目を移動させ、再生したいデータを選択します。  
 (表示部右側にサムネイル画像が小窓表示されます)
- 「決定 (OK)」ボタンを押すと選択したデータの再生が始まります。

\*動画データ再生中は次の操作が可能です。

- ・ 停止 ..... 「停止」ボタンを押します。
- ・ 一時停止 ..... 「再生 / 一時停止」ボタンを押します。
- ・ リピート再生 ..... 「リピート」ボタンを押します。  
 (ボタンを押すごとにリピート方式が下記のように切り換わります)



- ・ 画像の回転 ..... スライド再生中に「▶」ボタンを押すと右に 90°回転  
 スライド再生中に「◀」ボタンを押すと左に 90°回転
- ・ 画像の反転 ..... スライド再生中に「▲」ボタンを押すと上下反転  
 スライド再生中に「▼」ボタンを押すと左右反転

※スライド再生中に「メニュー」ボタンを押すとファイル選択画面に戻ります。

⚠️ ご注意 (ご確認) ください

※当機搭載のメモリープレーヤーソフトは無償サービス付加ソフトです。

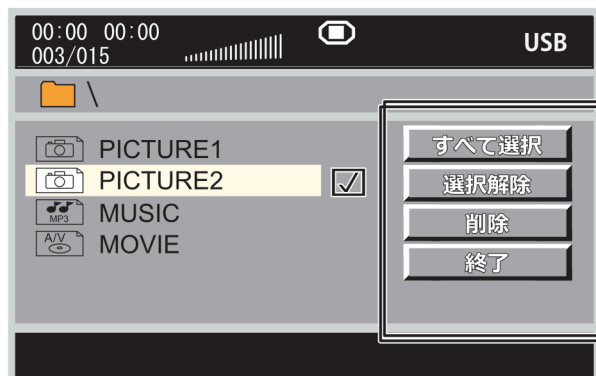
再生可能と記載されたデータ形式でも「データ作成方法」「保存サイズ」「保存方法」その他の要因により認識されない場合や再生できない場合などありますので予めご了承ください。

※外部メモリーについての作動保証およびサポートは一切行っておりませんので予めご了承ください。

## ◎本機に接続した外部メモリの保存データを管理する

- ファイル選択画面表示中に「字幕（録音）」ボタンを押すと、データ管理タグが表示されます。

- <すべて選択>データを全て選択
- <選択解除>選択を全て解除
- <削除>選択したデータを削除
- <終了>管理タグの終了



## ■データを外部メモリーから削除する

- ① USB モードに切り換えます。
  - ② 「字幕（録音）」を押して管理タグを表示します。
  - ③ 「▲」「▼」で削除したいデータにハイライトを移動して「決定」を押します。
  - ④ 選択したデータ名の横に☑印が入っていることを確認します。
  - ⑤ ☑印確認後、<削除>タグを選択して「決定」を押すとデータが削除されます。
- ※ <すべて選択>タグを選択すると全てのデータ名の横に☑印が入ります

## ⚠️ ご注意（ご確認）ください

- ※一度削除したデータを復元することはできません。ご注意ください。
- ※外部メモリーについての作動保証およびサポートは一切行っておりませんので予めご了承ください。

### ◎音楽 CD から外部メモリー（USBメモリーなど）に録音する

#### ⚠️ ご注意（ご確認）ください

※録音に仕様する外部メモリーにデータが保存されている場合、録音操作を行う前に必ず他のメモリー等にバックアップ保存してください。保存されていたデータが消失する場合があります。

#### ⚠️ ご注意（ご確認）ください

※本機では一般的な市販の音楽 CD および MP3 形式で記録された CD-R/RW などから外部メモリー（USBメモリーなど）への録音が可能です。

※録音されたデータは「MP3」形式で記録されます。

※録音中の本機操作（音量調整や音質変更など）は録音データには反映されません。

※録音に仕様する外部メモリーに空き容量がない場合「Device full」と表示され記録できません。

※容量の大きいメモリーを接続した場合、読み込みに時間がかかることがあります。

※本機ではフォルダ名やファイル名の入力（編集）はできません。

- ① USB 端子またはスロットに外部メモリーを正しく接続します。
- ② 録音したい元のCDを再生します。
- ③ CD再生中に「字幕（録音）」を押して録音操作画面（下図）を表示します。

録音操作画面

CD録音																	
オプション		トラック															
(1) —	速度 標準	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr><td>✓ track01</td><td>04:26</td></tr> <tr><td>track02</td><td>03:41</td></tr> <tr><td>✓ track03</td><td>04:45</td></tr> <tr><td>track04</td><td>04:30</td></tr> <tr><td>track05</td><td>04:20</td></tr> <tr><td>✓ track06</td><td>04:51</td></tr> <tr><td>track07</td><td>03:28</td></tr> </table>	✓ track01	04:26	track02	03:41	✓ track03	04:45	track04	04:30	track05	04:20	✓ track06	04:51	track07	03:28	トラックリスト
✓ track01	04:26																
track02	03:41																
✓ track03	04:45																
track04	04:30																
track05	04:20																
✓ track06	04:51																
track07	03:28																
(2) —	ビットレート 128kbps																
(3) —	ID3情報 する																
(4) —	メディア USB																
録音情報																	
(5) —	トラック 0																
(6) —	タイム 00:00																
	開始 戻る	すべて選択	すべて取消														

- ④ 「▲/▼/◀/▶」ボタンで各項目に移動し「決定」で決定します。
- ⑤ 各設定を確認後、<開始>タグを選択します。「決定」を押すと録音が始まります。

- (1) 録音スピード：「決定」を押すごとに速度の設定が切り換わります（標準 ↔ 高速）
  - ※標準速度の場合、ファイルの録音と同時にディスク再生が始まります
  - 倍速（高速）の場合、録音しながら同時にディスク再生はできません
- (2) ビットレート（圧縮比率）：「決定」を押すごとに圧縮率設定が切り換わります
  - 96kbps → 112kbps → 128kbps → 192kbps → 256kbps → 320kbps
  - ※この数値が高いほど音質はよくなりますが変換後の保存サイズも大きくなります
- (3) ID3 TAG 式ファイルの作成を選択します（する ↔ しない）
- (4) 録音先メディアの検出状態を表示します
- (5) 選択したデータ（トラック）の総数                      (6) 選択したデータの総再生時間

## メディア / データファイルについて

### ◎外部メディア（USB メモリーなど）について

- 本機ではファイルシステム形式が「FAT32」形式でフォーマットされた外部メモリーの読み込みが可能です。他の形式（FAT16 や exFAT など）でフォーマットされたものは認識されません。
- 本機では最大容量 16GB までの外部メモリーを推奨しております。最大容量 32GB を超える外部メモリーの場合「認識しない」「誤作動を起す」等の事象が起きる場合があります。
- 上記条件等を満たしたメディアでも、メーカーや型式や仕様や互換性やその他要因により本機では認識できない場合や動作しない場合があります。この場合、他メーカーのメディアでお試ください。
- 外部メモリーの作動保証やサポートは一切おこなっておりません。予めご了承ください。

### ◎データ（音楽 / 動画 / 画像）再生について

- デジタル著作権管理（DRM）されたデータファイルの再生はできません。  
※DRM とはデジタルデータとして表現されたコンテンツの著作権を保護し、その利用や複製を制御する技術の総称です。（音声&映像ファイルの複製制限や画像の電子透かし技術など）
- 音楽再生では「MP3（DRM は非対応）」形式で保存されたデータの再生が可能です。  
ただしデータファイルをパソコン等からメディアに転送する際に、専用ソフトを利用して独自の暗号化（著作権保護等）を施されたファイルを入れたメディアの場合、本機では再生できません。  
例）アップル社製「iPod」シリーズ・ソニー社製「Walkman」シリーズ  
パナソニック社製「D-snap audio」シリーズ・JVC 社製「アルネオ」シリーズ など
- 動画再生では「AVI」「MPEG2」形式で保存されたデータの再生が可能です。  
ただしデータ作成 / 保存時のコーデックやビットレートの不一致や当機搭載ソフトとの互換性や相性の相違などにより、認識されない場合や正しく再生できない場合があります。  
また MPEG4 や WMV 形式のファイルは再生できません。
- 画像再生では「JPEG」形式で保存されたデータのみ再生が可能です。  
ビットマップ形式や TIFF 形式のファイルは再生できません。
- 動画および画像の推奨最大サイズ（解像度）は 720\*480 までのデータです。  
推奨サイズ以上で作成・保存されたデータの場合、当機ソフトでは認識されない場合や正しく再生できない場合があります。
- メディア・データのサイズや構造により、画面に表示されるまで時間がかかる場合があります。
- 当機搭載ソフトのデータ名・ファイル名・フォルダ名等の表示文字は「英字 / 数字 / 記号」にのみ対応しています。メディアに保存されたデータやフォルダ名の文字が日本語文字（ひらがな・カタカナ・漢字）で記録されている場合、正しく表示されない場合があります。